

絵画学科日本画専攻において必要なオンライン設備

今年度の日本画専攻での実技科目は全て対面形式を原則として実施します。
その上でオンライン設備が必要になる場面は主に以下の2点です。

- ① コロナ禍の影響で、大学に登校して講評会や研究会を受けることが難しく、ZOOM を使ってオンラインで受ける場合。
- ② 日本画で開講する座学系の授業の中で ZOOM を使用して行うものを受ける場合。

この2点を行う上では高いスペックのパソコンは必要になりません。ZOOM はスマートフォンでも利用出来るので、いずれかの方法で ZOOM を安定して使用出来る回線を準備して下さい。

また研究室からの課題に関する告知や連絡事項などは classroom という Google のサービスを利用して行いますが、こちらも一般的なスペックのパソコンかスマートフォンがあれば対応可能です。

大学が始まり、学生生活や制作を行っていく上で個人的に Photoshop や Illustrator などを使って何かを作ってみたくなった場合は別添の資料「(3)パソコン購入の基礎知識」を参考に機材を購入して下さい。